

## 3つの委員会、いよいよ始動！

第46回 理事会報告  
7月19日（火）

総会後初めての理事会では、これからの活動の基になる体制について話し合いました。会長推薦の新理事「西村廣一さん」が承認された後、総会で提案したように、「地区活動推進委員会」「クラブ活動推進委員会」「広報委員会」の3つの委員会に所属する理事を決めました。今年のメインの「地区」には千葉、今坂、佐藤、福田、矢馳、佐原、西村、覆平さんが、「クラブ」には村田、鶴沢、覆平、塩野谷、吉野さんが、「広報」には岸田、松本、高橋さんがそれぞれ所属します。全体会終了後には、委員会毎に今後の活動についての話し合いが持たれました。年度末までに、規模の大小はあっても6地区すべてで楽友会メンバーの集まりを持とう、一人でも多くクラブ会員を増やそうとの策が練られました。どの委員会も今までになく熱い話し合いが持たれ、今年度末が楽しみになってきました。

会員の皆様、各委員会からお知らせのあった時には奮ってご参加ください。



熱を帯びた話し合い 地区活動推進委員会

## 子どもたちのためにできること…

7月12日（火）、市民交流センターにて「いきがい学科の会 講演会」が開かれました。荒井座長の挨拶に続き、「第1部：子供の貧困について考える」（狭山市子ども食堂連絡会代表幹事 矢馳一郎さん）と「第2部：人は120歳まで生きられる」（薬学博士 長谷川秀夫さん）のお2人の講演が行われました。会場は会員、非会員合わせて70人以上の人で埋め尽くされました。

第1部は「日本の子どもの貧困の難しさは相対的貧困であること」という話から始まりました。今日食べるものが無い「絶対的貧困」ではなく、親の貧困によって教育などの基本的サービスが受けられない状態のことで、子どもたちには何の責任もありません。狭山市でも10人に1人は居るとのことでした。「私たちにできることは」の質問に、矢馳さんは、「子ども食堂に足を運んでお弁当を買い、できればほんの少しの寄付をする」「周りの人に子どもたちの置かれている現状を話す（広報）」「フードバンクへの物資提供」等と話されました。これならすぐにでも出来そうです。皆様もぜひお手伝いください。



荒井座長



「相対的貧困は見えにくい」と語る矢馳さん

第2部は、高齢者の健康は医療費削減につながる社会貢献であるという話から……。フレイル予防には社会参加、運動、栄養が不可欠。車の降り方の工夫で運動になることや、蕎麦にはタンパク質が豊富に含まれる、バナナは塩分を排出するカリウムが摂れるという食事の話、最後は考える人型の排便の仕方まで、今日からすぐ実践できる健康法が満載でした。大事なのは毎日コツコツ続けることです。

## 【ちょっとエッセイ】 告白

寒い師走の晩、彼女が彼の部屋で脱いだのは朱色のチャームリングなコートだった。楽しい時間は短かった。彼女は帰り寂しさが胸を突く。ふと気が付くとコートだけ残っている。置き忘れたチャームリングなコートのポケットに彼は指輪を忍ばせて彼女に返した。臆病者で不器用な彼の告白だった。



先日（令和元年12月）友人Mさんと久しぶりに所沢の小料理屋で会食した。大分お神酒が回ったのか、時効だからと言って50年前、Mさんが奥さんを射止めた時の秘話を語りだした。その時の風景を頭に浮かべ詠んでみました。（中嶋亨さん）

## ● 『はいかいの小路』 徘徊を俳諧で紹介しようかい ●

健康のため晴歩雨休で歩くのが仕事だが、だんだんと徘徊の域に入っている感じがする。私の散歩道を俳諧風に紹介してみよう！

私は狭山市に住んで55年だ。越して来た日は今も思い出す、軽トラだったが市内への入口がどこも通行止め？丁度「七夕祭り」だったのを知る由もなく困りました…【都落ち 新たな里の七夕に】…東京での困窮生活から逃れる希望の里でしたね～。

今は狭山台団地の住人。隣が中央公園で、野球場とテニスコートと木立ちの茂る、勝負と癒しの森の広い公園だ。7月末には野球場を会場に「ふるさと祭り」が行われる。子供たちの“ちびっこ山車”から、自治会単位の出店、夕方からは矢倉を囲んで盆踊りも行われるのだ…【古里を はなれし想う 盆踊り】…今は二世・三世も多くなっています。

ここの駐車場からスタートしよう。目の前に「COOPみらい」、テニス場脇を通り右折し直進、狭山台中学校から狭山台小学校前を通り「けやき通り」に出る。中園医院を見ながら左折し直進、夏は緑の、秋には紅葉のケヤキで日差しを遮ってくれるが、木枯らしの吹く頃はこの落ち葉清掃に一苦労するのだ…【けやき通り 絆結ぶか 落ち葉掃き】…年に一度の自治会員同士の奉仕作業です。けやき通りは堀兼方面への道・フレッシュ通りの交差点まで。そこを右折し富士見地区に向かう。ここから緩い登坂になる。



狭山台 けやき通り

狭山台は切り拓いた台地とのことで、この辺が昔のままの高さなのだろう。むかし“連れ込み宿”があって興味津々だったが使う事はなかったな～、今はパチンコ銀座だ。

更に登っていくと薬研坂だ…【茶の里の 心も凍る 薬研坂】…昔不幸な出来事があった様です。次は御狩場、昔の話をすると狩場と言われるほどの原野に、野球場にサッカー場、ボーリング場等があって若人の競いの場であった。時代は移り一戸建や高層マンションが一面に建てられ、今ではそれらを賄う大型スーパーにドラックストア、ゲームセンター、更には御狩場小学校と、昔の面影が無くなってはいるが、端っこにある老木の桜は健在だ…【時は過ぎ 姿変われど 花は咲く】…広い駐車場はいつも満車です。ここで小休止をとりクールダウンすれば良いと思う。（感竹さん）

感竹さん…川向こうの散歩道が掲載されて長いので、それに対抗して狭山台の散歩道をまとめてみましたという、新顔投稿者さんです。これで「ウンチク」と読むのだそうです。さすが、ウンチクがある！